

鏡石町立鏡石中学校
学校だより 第33号

最 善 美

「最善を尽くせ」
「美しくあれ」

令和4年12月23日(金) 発行責任者：校長 津金光彦

デジタルネイティブの子どもたちが“ネットリスク”を学びました

13日(火)、15日(木)の2日間、ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会・公式インストラクターの小杉一浩先生を講師にお招きし、“ネットリスク教育講演会”を実施しました。具体的なデータをもとに、以下の点をお話いただきました。

- ☆ゲーム障害は病気であること (WHO 世界保健機関)
- ☆LINEの利用時間と算数・数学の平均正答率との相関関係
- ☆ネット依存症は年々増加傾向にあり、2018年現在、中高生だと93万人(7人に1人)がネット依存症になっていること (2018年現在)
- ☆デジタルタトゥーの恐ろしさ
- ☆スマホの使いすぎ、デジタル症候群による脳へのダメージについて 等



日ごろ、何気なく手にしているスマホ等のデバイスの使いすぎによる影響の多さに、お話を聴く子どもたちの目も真剣そのものでした。先生の問いかけに対する反応もすばらしかったです。

講演会後には、Google formにより、アンケートを即時集計…集計結果からは理解度の高さがうかがえました。

今回の講演会を機に、インターネットやSNS、スマホ等の各種デバイスの正しい使い方を身に付けることを願います。ご家庭でもルールやスマホ等の使い方について話題にしてください。



3年生から2・1年生へ～生徒会の“最善美リレー”が行われています



12日(月)は、久々に1年生から3年生までが一堂に会し、各教室で「第6回生徒会専門委員会」を開きました。

今回の議題は…☆10,11月の反省 ☆12,1月の活動内容確認…の二つでした。

9月の生徒会役員選挙、10月の鏡絆祭を境にして、活動の中心は、3年生から2年生・1年生へ移っています。3年生が卒業・進学という大切な局面を迎えている今、2年生・1年生が鏡石中生徒会の原動力となっていく時期です。スムーズなバトンタッチと専門委員会の活性化(生徒会の“最善美リレー”)を期待しています。

(写真は「報道委員会」の話し合いの様子です。)

有意義で充実した冬休みにするために…

明日24日(土)から令和5年1月9日(月)までの17日間が冬休みになります。冬休み中は、「**自己マネジメント力**」の向上を願っています。ポイントは2つ…①**優先順位**をつけること。②**時間の使い方**を考えること。また、年末年始で家族と過ごす時間がいつもより増えます。日ごろはなかなか取れない家族団らんの時間を大切に、いろいろな話をする機会を作ってほしいと思います。有意義で充実した冬休みを過ごせるようにご家庭でもご指導ください。

【第2学期終業式で全校生に贈った“ことば”】

- ☆ ただひとり私を倒せるのは、私だ。
(マイケル・ジョンソン/アメリカ/元陸上選手/1600mR世界記録保持者)
- ☆ 諦めないことだ。一度諦めると習慣になる。(故・斎藤茂太/日本/精神科医)
- ☆ 夢は逃げない。逃げるのは、いつも自分だ。(高橋 歩/日本/実業家・随筆家)